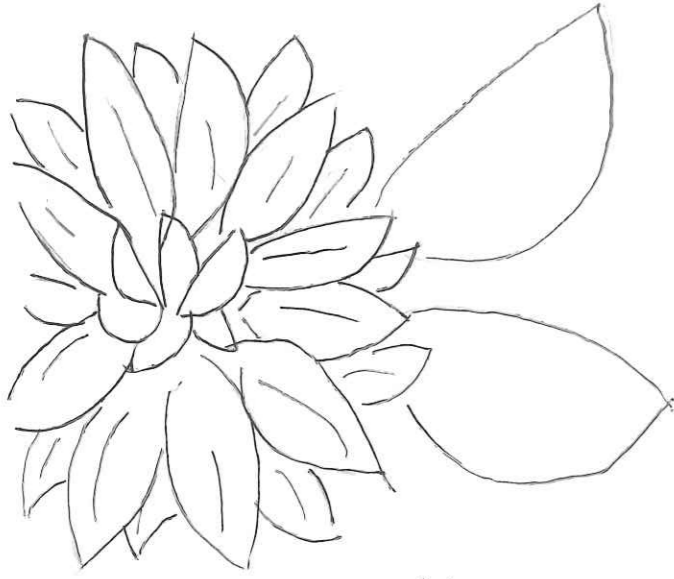


ま 子



4/18 ~ 24

なまえ

4月21日(木) ダニエル書 6:3, 4, 7, 10, 13, 16, 19, 21, 22



ある日、ダリウス王は、ダニエルをねたむ家臣たちにたまたまして、30日間王さまが食べ物を食べないという法律をつくりました。

「ダニエルは神さまを信じたいし、毎日必ず神さまにお祈りをつなげたい。」

ある日、王様をよぶ「ダニエル」ライオンのはなげごまをします!!!



でも、神さまはライオンをよびてくたさ、たのび、ライオンは、ダニエルに「なにもせず、ダニエルは無事でした。」

「かんがえお!!!」でも、あんな時も、苦しい時も、あんな時も、ダニエルは神さまを信じて祈りつづけることをえらぼう!!!

4/18 目をあげて天を見た (お祈り) おいのり → ダニエル 4:33~35

神さまからのゆめのいみをネブカドネツアル王はダニエルからきいたよ



でも王はくいやらなかつた!... ので



ゆめのとおり王は人をあわれむようにすました

目をあげて天の神さまをさんびしたとき神さまは王をもとりにしてくたよ

わたしも天の神さまをみあげさんびすることができますように

4/19 (火曜日) ダニエル書 5:2-22 神さまを聖なるものとして生きる = バビロニア帝国の最後の王様のベルシャツアルは、まことの神さまのための聖なる器で、大勢の人たちと飲み食いをしました。その結果、この王さまに下されるさばきについて、不思議な方法で預言されました。

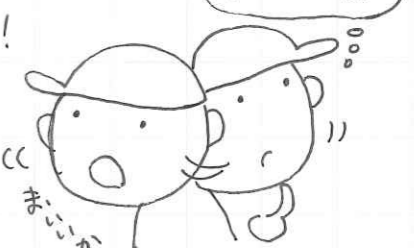
★この王さまの心には何がなかつたのかな? それは、まことの神さまをおそれ、あがめるという思いがなかつたんだよ。

お祈り ぼくたち、わたしたちがいつも聖なるお方である神さまをおそれ、あがめて、毎日を過さず、まよわずに、守って下さい。

4/20 (水) 「ダニエルの解き明かし」 5:22 神さまのみこころをおしえてください。かへに書かれた文字は、バビロンの人々にはわからなかつたけど、ダニエルにはわかつたよ!

ベルシャツアル王は、お父さんの経路にまっとう、いと高き神があらわれ、こころを知らせていたから、こころを低くしなさい、高ぶつたんだ。(22世をもう)

だから、書かれた文字のとおり、その夜のうちに、ベルシャツアル王は死に、メデヤ人ダレイオスが王になつた。 祈っているの!! やらな!!? 祈っているから、従おう!! 神さまのみこころを、祈り、従うことのできまますように。神さまの力をください。



4/22 (金) 旧約聖書で預言されているイエス様

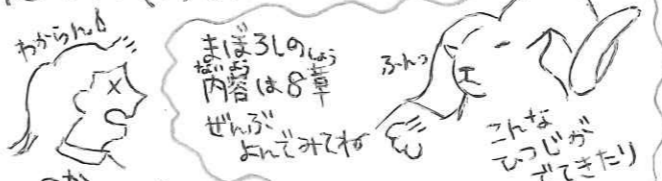
おいのり♡ ダニエル 7:13~14 ダニエル書は、イエス様が生まれる前に書かれたけれど、今日の箇所に出てきた「人の子」はイエス様の事で、マタイ 26:64 でイエス様自身が「天の雲とともに来る」と同じ事を約束しているよ。旧約聖書と新約聖書は確かに繋がっていて、同じ大切なメッセージが語られているんだ。



「ダニエルがまた夜の夢を見てみると、見よ、人の子のような方が、天の雲とともに来られた。ダニエル 7:13 前半」

お祈り 聖書やイエス様の素晴らしいことをもっとわかるように読んで下さい。

4/23 (土) 終わりの時のまぼろし 目 → ダニエル 8:15-17, 26 ダニエルはイスラエルとまわりの国々についてのまぼろしを見たよ

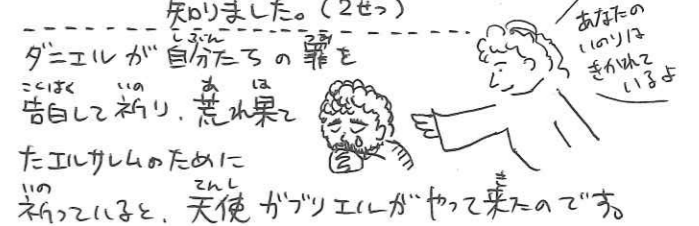


み使いがきて、ときあがしてくれただけで、ダニエルはそのまぼろしの意味がわからなかつたよ。でも今はイエスさまが「終わりの時」におこることをわたしたちにわかるように教えてくれているんだよ!

みことばがよくわかるように読んで下さい

4/24 (日) 七十週の預言

おいのり → ダニエル 9:20-24 ダニエルは、預言者エゼキヤの文書を読んで、バビロン捕囚の期間が七十年であることを知りました。(2世)



ダニエルが自分たちの罪を告白して祈り、荒れ果てたエルサレムのために、祈っているよ。天使ガブリエルがやって来たので、ガブリエルによって伝えられたのは、世の終わりのまでの大きな神さまのご計画でした。そしてそれは、ダニエルに希望を与えるものでした。

これから起ること、世界の終わりのこと、わたしたちには分からないことも多いけれど、神さまはちゃんと計画をしてくれていて、しかもそれは、あきらめないで、約束しているよ!

おいのり わたしたちのために、将来に希望を用意してくれていることを感謝します。